

LIXIL チェーンロックポール

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


警告

- チェーンロックポールは自転車等を止めておくものです。防護柵やベンチ等の目的には使用しないでください。


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所の確認をしてください。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った商品かどうか確認してください。
 - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
 - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
- 給排水管などの地下埋設物に影響を与えないでください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 安全のため、人通りのある場所への設置は控えてください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。


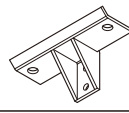


<基礎工事について>

⚠ 注意

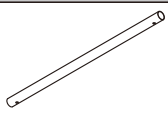
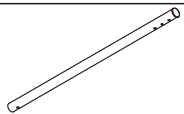

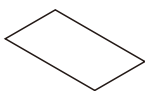


- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず栗石を敷いてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■梱包明細表

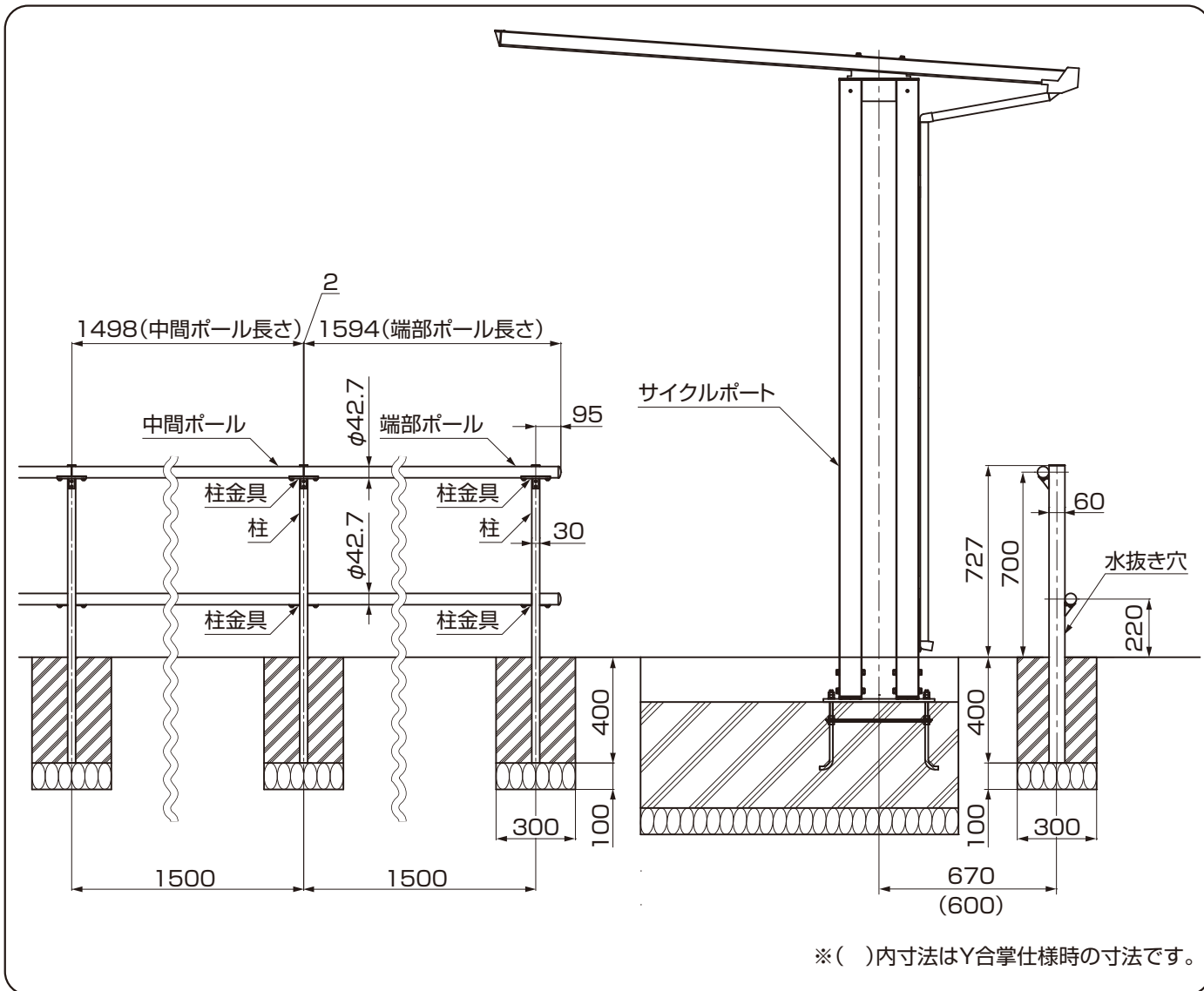
【1】柱

名 称	略 図	員 数
柱		1
柱金具		2
【1-1】M5×12トラスタッピンネジ3種		4
【1-2】M5バネ座金		4

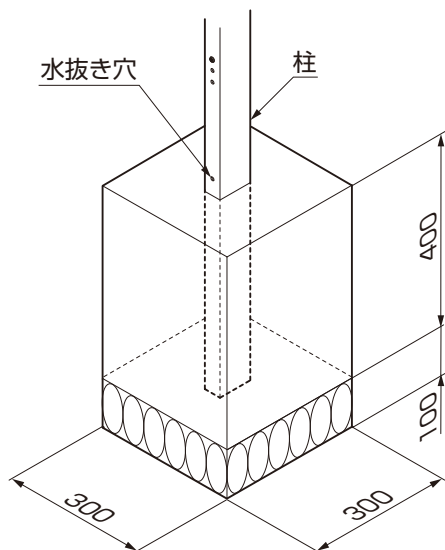
【2】チェーンポール

名 称	略 図	員 数	
		中間	端部
中間ポール		2	—
端部ポール		—	4
インナー		2	2
注意シール		—	2
【2-1】M8×20六角穴付ボタネボルト		4	12
【2-2】M8バネ座金		4	12
取付説明書〈E310〉	—	—	1

1. 基本寸法と各部名称



2. 基礎施工



⚠ 注意

- 水抜き穴をふさがないように施工してください。柱内に水がたまると、冬期は凍結して破損するおそれがあります。

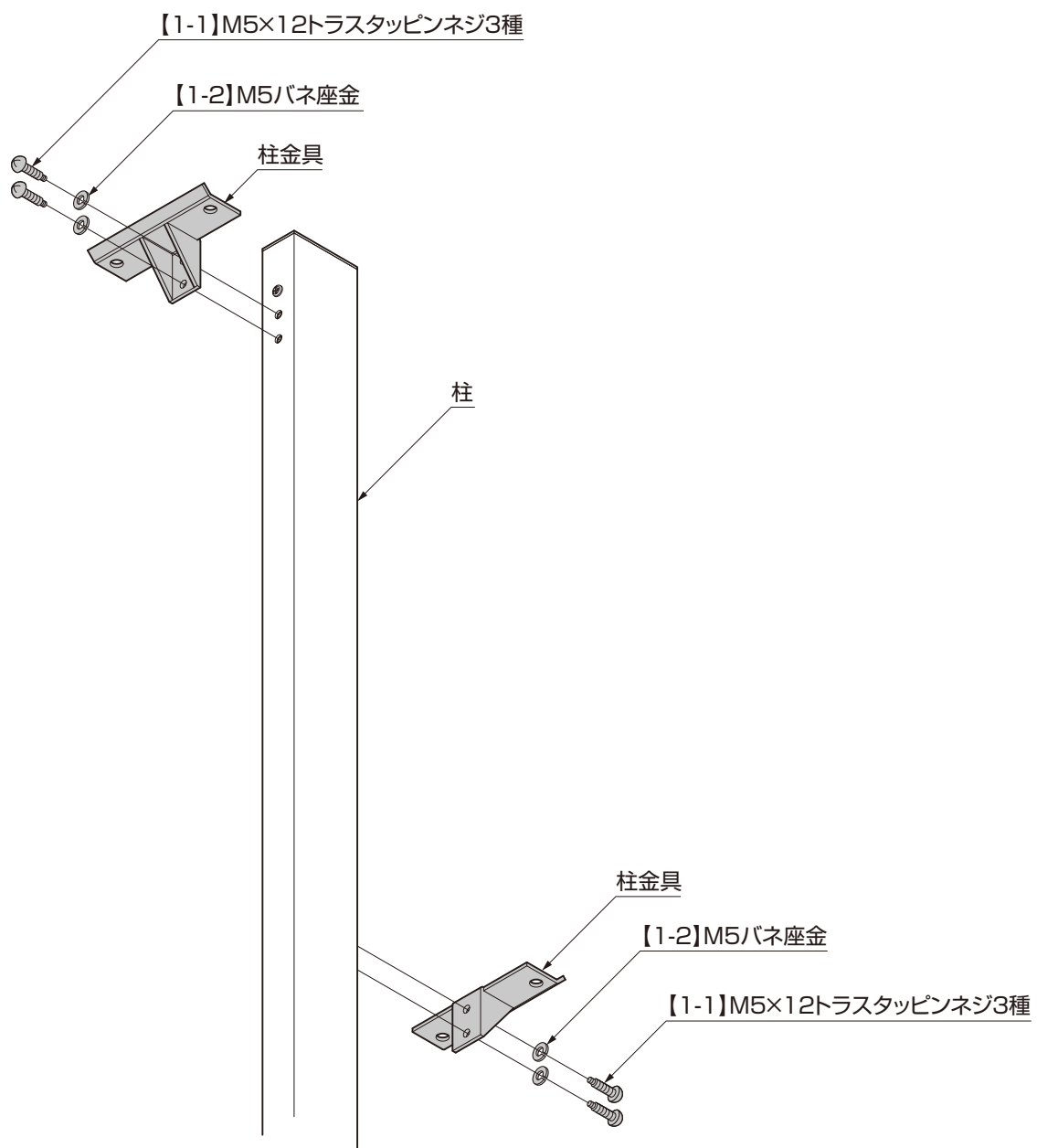
🔑 ポイント

- 柱には前後があります。水抜き穴がサイクルポートの外側（正面からみて、後ろ側）になるように施工してください。

✎ 補足

- 基礎は長期地耐力度50kN/m²の時の参考寸法です。

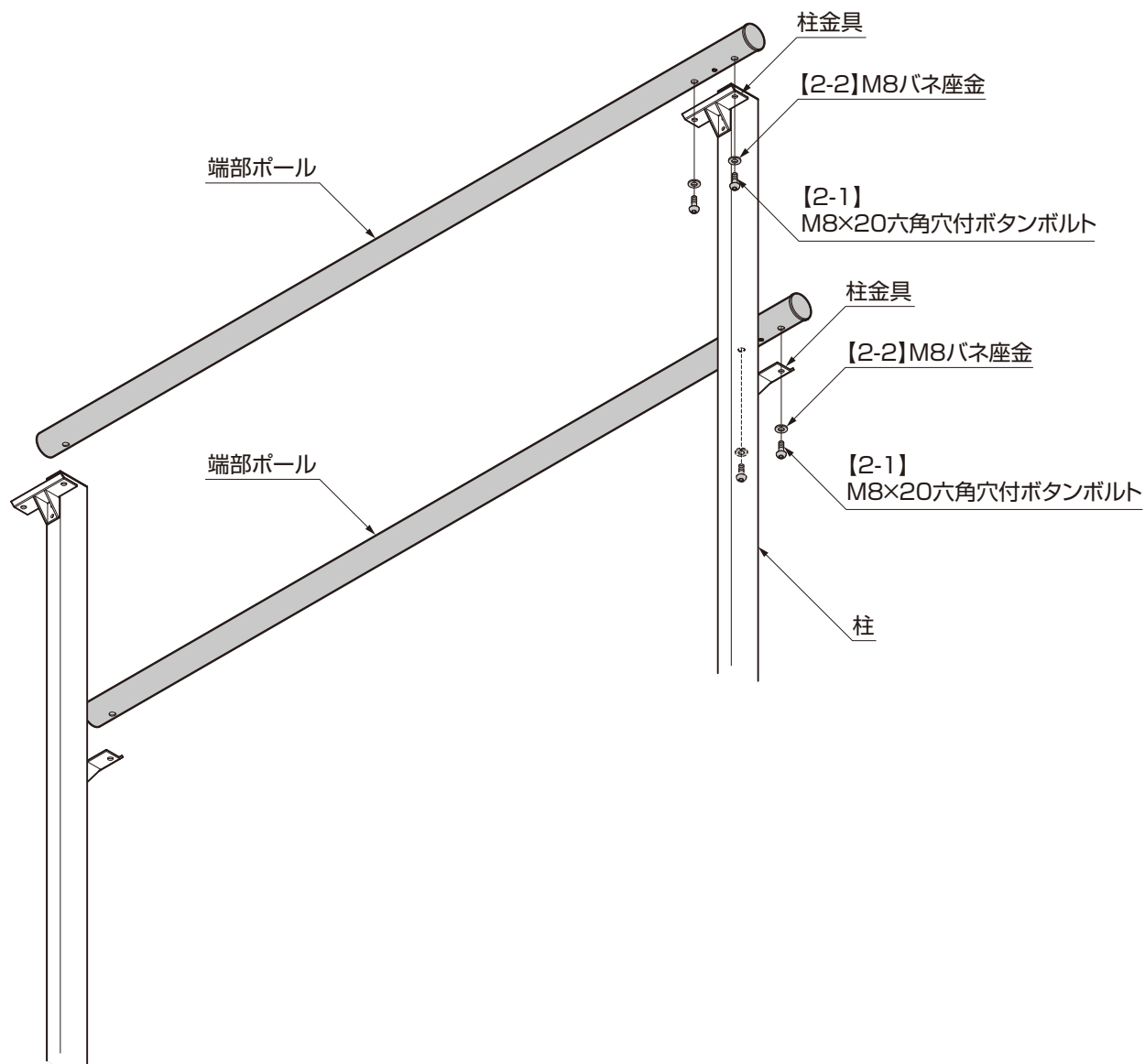
3. 柱金具の取付け



① 柱に柱金具を【1-1】、【1-2】で取付けてください。

4. ポールの取付け

4-1 端部の場合

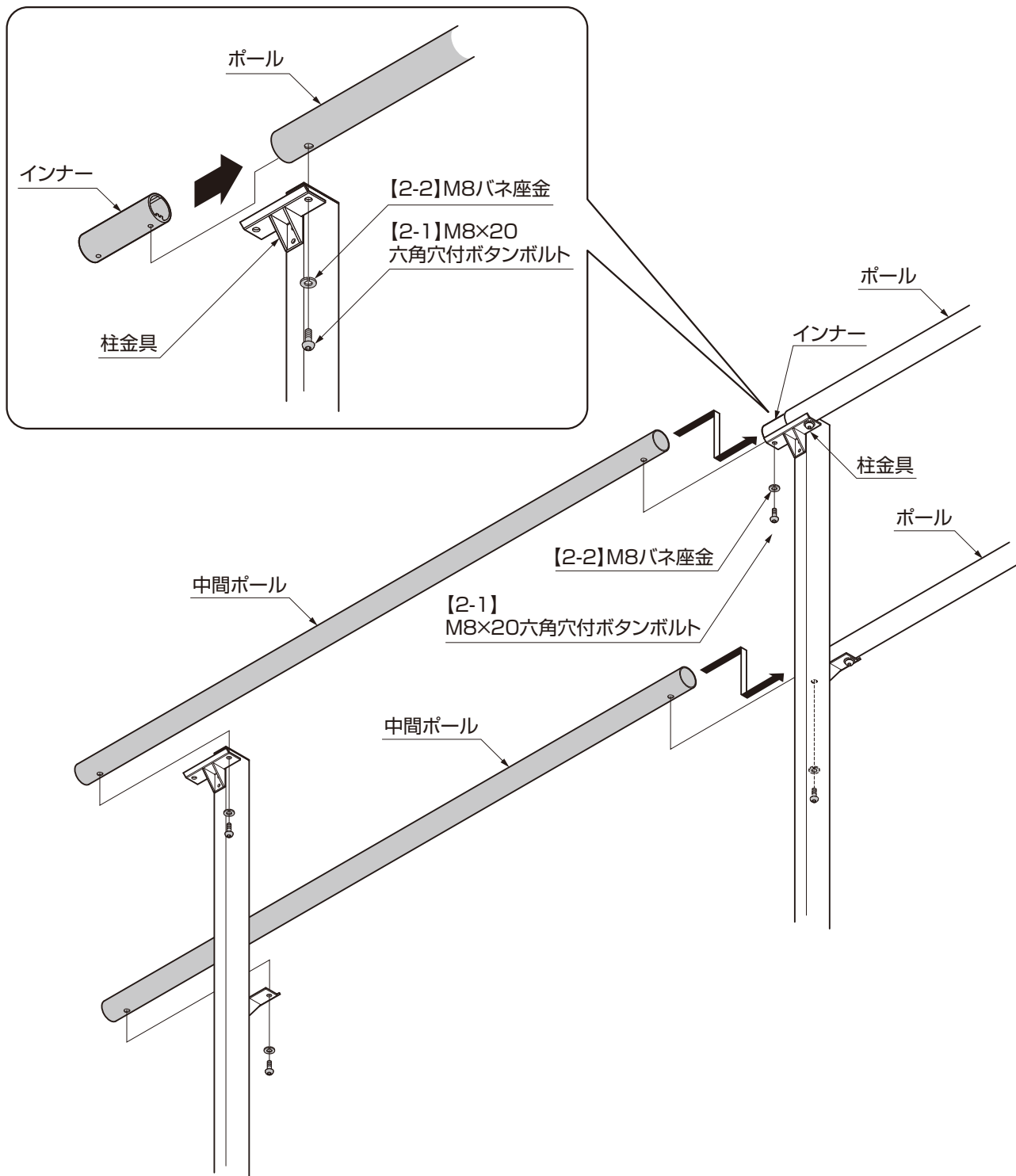


① 柱金具にポールを【2-1】、【2-2】で取付けてください。

ポイント

● 施工後、ボルト・ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる箇所は増し締めしてください。

4-2 連結部の場合

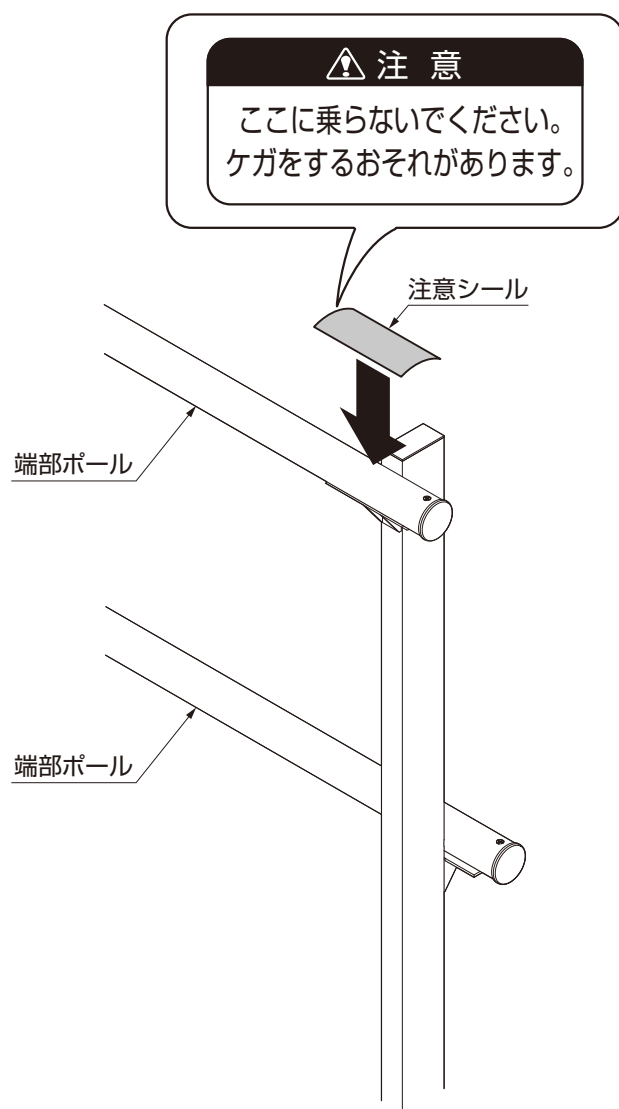


- ①ポールにインナーを差込み、柱金具に【2-1】、【2-2】で仮止めしてください。
- ②もう一方のポールをインナーに差込み、【2-1】、【2-2】で取付けてください。
- ③仮止めしていた【2-1】、【2-2】を本締めして取付けてください。

🔑ポイント

- 施工後、ボルト・ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんでいる箇所は増し締めしてください。

5. 注意シールの貼付け



①端部ポールに注意シールを図のように上段の端部に貼付けてください。

注意

●注意シールは安全に使用していただくために必要です。

取説コード

E310

JZZ620939C
201009A_1041
201607D_1048